

# 静岡ふるさと通信

vol.02



静岡県公式観光アプリ「TIPS」は、静岡県の観光情報やイベント情報などを王道からコアな情報まで掲載している無料スマートフォンアプリです。

「TIPS」の主な機能

1. プロフィール登録で現所在地周辺の「あなたへのおすすめ」観光スポットを紹介
2. イベントやアプリ限定の観光記事等、県内観光に役立つ情報を幅広く掲載
3. 県内をもっと楽しめるスタンプラリーイベントの開催やお得なクーポンを配信

「TIPS(Tourism information Platform of Shizuoka)」の意味  
静岡県における旅を満喫するための秘訣を得ることができるという意味が込められています。

対応言語：日本語、英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語

2月29日まで

## TIPSを活用した「しず旅スタンプラリー」を開催中

静岡県内に100箇所以上設置されたスポットを巡ってデジタルスタンプを集めると、1ポイント=1円として使えるポイントを獲得できます。獲得できるポイントはスタンプ取得数に応じて最大合計2500ポイントまで。ポイントはTIPSポイント加盟店でご利用いただけます。

詳細は  
こちら



観光アプリTIPSイベント  
2023 9/14 THU 2024 2/29 THU  
しず旅スタンプラリー  
SHIZUOKA TRAVEL STAMP COLLECTING EVENT  
静岡県内に設置されたスポットを訪れて、1ポイント1円として使えるポイントを獲得しよう!  
ヨリミチ旅で、おトクにポイントGET!  
100ポイント 400ポイント 500ポイント 1000ポイント 500ポイント  
最大合計 2,500ポイント GET!

## 11か国の外交官が静岡県の多様な文化を堪能

令和5年11月28日から29日までの2日間、静岡県東京事務所は外務省と共催で、駐日外交団を対象とした静岡県視察ツアーを実施し、11か国14名の各国大使等外交官が参加しました。

「静岡県の多様な文化に触れる旅」をテーマに、「(株)タミヤ」、「静岡県舞台芸術センター」、「日本平夢テラス」、「久能山東照宮」、「ふじのくに茶の都ミュージアム」、「可睡齋」、「(株)河合楽器製作所 竜洋工場」、「(株)二橋染工場」を訪問し、文化体験や意見交換をしていただき、2023年の東アジア文化都市に選定された本県の歴史、芸術、食、自然、ものづくりなど、静岡の文化的魅力を存分に堪能いただきました。

茶の都ミュージアムの茶席体験では、「静岡抹茶の美味しさを知ることができ、素晴らしい体験ができた」との感想が多く聞かれました。また、(株)二橋染工場では職人指導の下、静岡県の伝統工芸「浜松注染そめ」を実際に体験した後、「地域に根付いた伝統工芸を応援したい」と、職人が手染めした作品を購入している姿が印象的でした。その他、可睡齋では、座禅や精進料理といった禅寺での非日常を体験いただき、「母国や大使館の同僚に紹介したい」と感激する外交官もあり、今回のツアーを契機に、静岡県と参加各国との交流が継続・深化していくことを期待しています。

参加国：ナミビア、コスタリカ、オーストリア、フィンランド、マダガスカル、レソト、英国、トルコ、ハンガリー、米国、韓国



参加国の皆様



可睡齋での座禅体験



浜松注染そめ体験

### 編集者から

「静岡ふるさと通信」の発行を担当している静岡県東京事務所の土屋です。

令和6年4月から「静岡ふるさと通信」が新しくなります。新ふるさと通信は、注目の県政情報や都内の静岡県ゆかりの飲食店、地域のイベント情報等をカジュアルかつアクセスしやすい形でお届けします。今後とも「静岡ふるさと通信」をよろしく願います。



## オリジナルフレーバーティーを味わう

コートや手袋が必要な寒いこの季節、温かいお茶でホッと一息つきたくありませんか。そんな時は、人形町にあるフレーバーティーのお店、「おちゃらか」へ。フランス出身でソムリエの資格を持つ店主のステファンさんは、自ら生産者を訪ねて仕入れた静岡の茶葉に果物や花の香りに加え、季節を感じさせるラムネや焼き芋等のユニークな香りをつけた六十種類以上のフレーバーティーを開発・販売しています。お店に行けばお客様の好みに応じてステファンさんが最適なお茶を提案してくれます。

この時期の店主のおすすめは、「金柑」フレーバーの緑茶。ご自身はもちろん、大切な方への贈り物にいかがですか。



おすすめの「金柑」フレーバー茶

## おちゃらか

住所：東京都中央区日本橋人形町2-7-6  
最寄駅：地下鉄日比谷線、都営浅草線  
「人形町駅」

詳細はこちら



フレーバーティーのラインナップ(一部)

## 「まんぷく静岡in東京」とは

「まんぷく静岡in東京」は、首都圏での静岡応援団を増やすため、静岡県東京事務所職員が自ら取材して集めた首都圏の静岡ゆかりのお店や静岡関連イベント、県内の観光情報等を随時発信しているSNSとWebサイトです。



東部・伊豆  
地域

## 大迫力のイベント 大室山山焼き(伊東市)

山の保全を目的として700年余りの歴史を持つ伝統行事「大室山山焼き」。山麓から標高580メートルの山頂まで真っ赤な炎が駆け上がる様子が圧巻です。

- ◆ 開催日 令和6年2月11日(日)【予定】
- ◆ 会場 大室山(静岡県伊東市池672-2)

※雨天・荒天時には順延する場合があります。

詳細はこちら




昨年の山焼きの様子

東部・伊豆  
地域

## 第80回熱海梅園梅祭り

明治19年に開園した熱海梅園は「日本で最も早咲きの梅」を楽しめる梅園として知られています。期間中、早咲き、中咲き、遅咲きと順番に469本、60品種の花が咲き誇ります。また、期間中は熱海芸妓連演芸会や大道芸、甘酒無料サービスなどが行われます。開花状況については観光協会ホームページでご確認ください。

- ◆ 期間 令和6年1月6日(土)～3月3日(日)
- ◆ 会場 熱海梅園(静岡県熱海市梅園町8-11)

詳細はこちら




梅園の様子



大道芸

中部地域

## 日本最大級 岡部宿大旅籠柏屋ひなまつり

岡部宿大旅籠柏屋(藤枝市)では、2月3日から4月7日まで、全国でも珍しい等身大の雛人形を展示します。この等身大の雛人形は、藤枝市内で雛人形を製作していた好光人形店の2代目である藪崎好光が、自らの技術向上のために等身大雛人形の製作を思い立ち、昭和44年に完成させたものです。

また期間中には、京都御所をかたどった市指定有形文化財である「御殿飾」も展示します。後宮に仕える官女や、御所に参内する公家たちが、階段を上り下りする様子など生き生きと表現されています。

3月3日(日)には、お雛様の衣装着付体験もできます。ひな人形の雅な時間を満喫してください。

- ◆ 期間 令和6年2月3日(土)～4月7日(日)
- ◆ 会場 岡部宿大旅籠柏屋(静岡県藤枝市岡部町岡部817)



御殿飾

詳細はこちら



西部地域

## ふくろい遠州の 可睡齋ひなまつり

詳細はこちら



年が明けると、可睡齋ではたくさんのおひな様が皆様をお出迎えます。中でも、国登録有形文化財「瑞龍閣」にある、日本最大級32段・約1,200体のおひな様が飾られたひな段は圧巻です。期間中は特別ひな御膳(要予約)や、室内ぼたん園もお楽しみいただけるほか、イベント開催日には、外階段の装飾や等身大ひな人形の展示、キッチンカーや手作り雑貨などのお店が並ぶまちひなマルシェなども行われます。

- ◆ 期間 令和6年1月1日(月)～3月31日(日)
- ◆ 時間 午前8時～午後5時
- ◆ 拝観料 700円(小学生以下無料)



お問合せ 秋葉総本殿可睡齋 ☎0538-42-2121

NEWS 県民だより1月号のオススメ記事

県民だよりは毎月1回発行。インターネット版県民だよりは、静岡県のホームページで御覧いただけます。

インターネット版県民だよりは [こちら](#)



**遠隔操作ロボットがお出迎え** 差出人 県広聴広報課 県地域福祉課

～新たな就労の形。テレワークで広がる可能性～

デジタル化の浸透により、場所を選ばず働くことが日常になった今、遠隔操作ロボットを使った新たな就業の形が生まれようとしています。

働きたくても、身体・精神障害、病気、介護、育児、高齢などの理由から就労が難しく、地域社会とつながるにはハードルが高い方がいらっしゃるかもしれません。家にいながら働くことができれば…という思いを実現するために、行政・事業者との連携による挑戦が始まりました。昨年12月から喫茶びあ〜に導入されたのは遠隔操作ロボット「OriHime(オリヒメ)」。3月までふじのくに福産品の商品案内を行ってまいります。

働きづらさがある人が就労を通じて、自分の力を発揮できる社会に向けた一歩。県庁にお立ち寄りの際には、ぜひ、お声がけください。

▲喫茶びあ〜(県庁東館2階)でOriHime(オリヒメ)がふじのくに福産品をご紹介します

県庁 6.1.1

さらにフカボリ! / 社会とつなぐ架け橋へ ~ OriHime(オリヒメ)に託す思い ~

詳細はこちら

スポーツイベント・合宿は静岡県でウェブサイトを開発

スポーツコミッションShizuokaは、静岡県のスポーツ施設情報や補助制度など、スポーツイベント・合宿開催の支援内容をまとめたウェブサイトを開発しました。

担当 スポーツコミッション担当室

詳細はこちら



富士山世界文化遺産登録10周年記念 『ゆるキャン△』スタンプラリー開催中

富士山世界文化遺産登録10周年を記念して、人気コミック『ゆるキャン△』とコラボレーションしたスタンプラリーを開催中です。

▶ 期間 令和6年1月5日(金)~3月3日(日)

▶ 担当 富士山世界遺産課

詳細はこちら



静岡まるごと移住フェア開催

参加費 無料

静岡県の暮らし・仕事・住まいなどの移住に関する情報を担当者が直接お応えします。

▶ 日時 令和6年2月4日(日)11時~16時30分

▶ 会場 東京交通会館12階(JR有楽町駅前)

▶ 担当 暮らし・環境部企画政策課

詳細はこちら



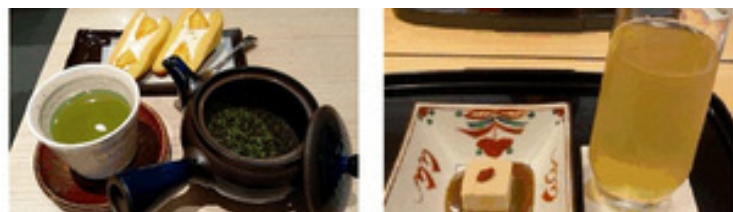
日本橋プロモーション「日本橋しずおか茶会」を開催します

東京日本橋にある和食・フレンチ・イタリアンなど様々なジャンルの高級料理店にて、高級ボトリングティーや、静岡県中山間100銘茶協議会の「山のお茶100選」として選定された銘茶に合わせた特別メニューを提供します。

▶ 期間 令和6年2月4日(日)~2月18日(日)

▶ 担当 お茶振興課

詳細はこちら



画像は令和4年度実施時のモノです

数字で見る静岡県 ~令和4年度 静岡県への移住者数~

- 令和4年度の静岡県への移住者数は、2,634人で過去最高。
- 移住者(世帯主)の80%以上が20代から40代。

▶ 移住者(世帯主)の年代 単位: %

	令和元年度	2年度	3年度	4年度
移住者数	1,283人	1,398人	1,868人	2,634人

▶ 移住者(世帯主)の年代 単位: %

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明
0.1	34.3	32.0	17.3	8.7	4.9	1.5	1.2

※移住者数は、県及び市町の移住相談窓口、移住促進施策等を利用して県外から移住した人数

ふるさと通信に関するお問い合わせ

ふじのくに大使館(静岡県東京事務所)

〒102-0093 東京都千代田平河町2-6-3都道府県会館13階

☎ 03-5212-9035

✉ tokyo@pref.shizuoka.lg.jp

WEB・SNSで最新情報を発信中



WEB



Facebook



instagram



X

「まんぶく静岡in東京」のフォローをお願いします。